

◆ 成果目標一覧表

基本目標 1. 豊かな自然環境を大切にして、自然とふれあいながら暮らしている

個別目標	目標の達成度を測る指標	成果指標・現状及び目標値の算定根拠	実績値 (平成 20 年度)	現状値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 27 年度)
1-1-1 自然環境の保全	1 自然環境学習プログラムの参加者数	広報活動による参加効果により平成 21 年度比の 30%増をめざす	49 人	109 人	141 人
1-2-1 資源循環型社会の形成への推進	1 市民 1 人・1 日あたりのごみ排出量	一般廃棄物排出量 ÷ 人口 ÷ 日数	1,103 g/人日	1,073 g/人日	1,013 g/人日
	2 一般廃棄物再資源化率	資源化量等 ÷ 総処理量等	14.36%	14.47%	22.77%
1-2-2 生活環境の保全	1 不法投棄件数	不法投棄件数の実績値の 30%を抑制する	233 件	210 件	163 件
	2 合併処理浄化槽の普及率	過去 4 年間の伸び率 × 6 年 + 現状値 $1.41 \times 6 + 23.39 = 31.85\%$	22.87%	23.39%	31.85%
1-2-3 環境保全活動の推進	1 別府市リサイクル情報センターへの小学校の社会見学校数	市内全小学校の社会見学の利用をめざす	1 校	6 校	16 校
	2 環境学習講座を実施した回数	各種講座の PR 活動等を積極的に行い平成 20 年度比 60%増をめざす	12 回	12 回	20 回
	3 協働して環境保全活動に取り組んだ各種団体の数	参加呼びかけによりボランティア活動などに参加する団体を平成 21 年度比の 100%増をめざす	5 団体	5 団体	10 団体

基本目標 2. 地域で支えあい、誰もが健康で安心して暮らしている

個別目標	目標の達成度を測る指標	成果指標・現状及び目標値の算定根拠	実績値 (平成 20 年度)	現状値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 27 年度)	
2-1-1 高齢者の生きがいがづくりの支援	1	二次予防事業対象者の介護予防通所プログラム参加率	参加者数÷二次予防事業の対象者数	1%	8%	12%
	2	敬老行事への参加率	敬老行事参加者数÷70歳以上の高齢者数	49%	51%	70%
	3	緊急通報装置の設置率	緊急通報装置設置台数÷ひとり暮らしの高齢者数	14%	14%	15%
	4	成年後見制度の支援件数	支援制度の利用増をめざす	0 件	1 件	5 件
2-1-2 障がい者の自立支援	1	就労支援事業受給者数	233 人(障害福祉計画の平成 23 年度目標値)+ (4 年×2 人×3 サービス) と設定	145 人	179 人	257 人
	2	地域生活支援事業実施事業数	障害福祉計画において今後必要と考えられる事業数を設定	19 事業	20 事業	26 事業
2-1-3 セーフティネットの充実	1	民生委員・児童委員の定数	平成 21 年度現状地に対し 9 人の増加をめざす	254 人	254 人	263 人
2-2-1 地域保健医療体制の整備	1	休日診療の実施医療機関数	延べ医療機関数と設定	—	241 医療機関 (維持)	
	2	夜間こども診療の実施日数	開設日数と設定	—	365 日 (維持)	
	3	休日歯科診療の実施日数	開設日数と設定	—	77 日 (維持)	
2-2-2 健康づくりの推進	1	意識的に身体を動かしている人の割合	市民アンケート平成 15 年数値×1.25 と設定	平成 15 年値 56.3%	—	70.0%
	2	バランスの良い食事を心がけている市民の割合	市民アンケート平成 15 年数値×1.2 と設定	平成 15 年値 58.9%	—	70.0%
	3	悩みなどを相談できる割合	市民アンケート平成 15 年数値×1.1 と設定	平成 15 年値 76.9%	—	85.0%
	4	スポーツ教室等の開催数及び参加人数	開催数及び参加人数の増加をめざす	—	298 回 12,773 人	600 回 30,000 人
	5	総合型地域スポーツクラブ数及び加入者数	クラブ数及び加入者数の増加をめざす	1 クラブ 101 人	1 クラブ 122 人	5 クラブ 1,000 人
2-2-3 国民健康保険事業の健全運営	1	保険給付費の全国平均との比較(地域差指数)	別府市特別事情控除後の実績給付費÷基準給付費 別府市国民健康保険の年齢構成及び特別事情を勘案した保険給付費の基準給付費に対する割合	1.108	—	1.038
	2	収納率(現年度分)	収入額÷調定額 全国平均が 88.37%、大分県平均が 90.76%であることから目標値を 90%に設定	現年度分 82.68%	現年度分 83.02%	現年度分 90.00%

基本目標 3. 日常生活が便利で、誰もが快適に暮らしている

個別目標	目標の達成度を測る指標	成果指標・現状及び目標値の算定根拠	実績値 (平成 20 年度)	現状値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 27 年度)
3-1-1 計画的なまちづくりの推進	1	市民アンケートによる「住みやすさ」の割合	—	39.5%	43.5%
	2	地籍調査面積	0	0	18.3 km ²
3-1-2 海岸・水辺の整備と活用	1	港湾・海岸の整備率	52%	57%	87%
3-1-3 緑のまちづくりの推進	1	市民 1 人あたりの公園面積	6.9 m ² /人	7.1 m ² /人	9.5 m ² /人
	2	市街化区域内における持続性のある緑の割合	約 16%	約 17%	約 20%
3-1-4 安全安心な道づくりの推進	1	道路里親制度参加団体数	21 団体	19 団体	30 団体
	2	あんしん歩行エリア整備率	40%	50%	100%
3-1-5 景観の保全・育成	1	市民アンケートによる「市街地の中層住宅等の景観整備について」の市民の満足度	—	2.78	3.0
	2	市民アンケートによる「通り・街並みの景観整備について」の市民の満足度	—	2.94	3.0
3-1-6 下水道の整備・充実	1	下水道処理人口普及率	61.5%	62.0%	63.4%
	2	水洗化率	86.2%	85.7%	87.3%
3-1-7 安全な住宅の供給促進	1	高齢者・身障者向け市営住宅の総数	高齢者 26 戸 身障者 23 戸	高齢者 26 戸 身障者 23 戸	高齢者 39 戸 身障者 26 戸
	2	市営住宅の管理戸数	2,645 戸	2,626 戸	2,500 戸
	3	木造住宅の耐震改修戸数	6 戸	9 戸	60 戸
3-2-1 豊かでおいしい水の安定供給	1	基幹管路耐震化率	13.0%	21.5%	28.5%
	2	有収率	84.71%	85.64%	88.54%

基本目標 4. 地域に愛着と誇りをもち、個性を大切に作る心豊かな人材が育っている

個別目標	目標の達成度を測る指標	成果指標・現状及び目標値の算定根拠	実績値 (平成 20 年度)	現状値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 27 年度)
4-1-1 子どもを取り巻く環境づくり	1 児童館設置箇所数	児童館の増加数を平成 20 年度実績対比 1 箇所増と設定	4 箇所	4 箇所	5 箇所
	2 放課後児童クラブ設置箇所数	児童クラブの増加数を平成 20 年度実績対比 4 箇所増と設定	19 箇所	20 箇所	23 箇所
	3 児童館来館者数	来館者の増加数を平成 20 年度実績対比新設 1 箇所分 15,000 人増と設定	73,722 人/年	61,859 人/年	89,000 人/年
	4 子育て支援相談員数	相談員の増加数を平成 20 年度実績対比 1 人増と設定	2 人	2 人	3 人
	5 スクールガードリーダー配置人数及び実施数	配置人数及び実施日数等を維持し、将来的には地域に活動を継承し日常的に見守りを継続します	—	小学校 2 校区に 1 人（市内 7 人）配置し月間 15 日実施	地域の子どもの見守り活動組織への継承
4-1-2 子育て支援の充実	1 子育て支援センター設置箇所数	子育て支援センターの増加数を平成 20 年度実績対比 1 箇所増と設定	5 箇所	5 箇所	6 箇所
	2 ファミリーサポートセンター会員数	会員の増加数を平成 20 年度実績対比年 16 人増と設定	188 人/年	225 人/年	300 人/年
	3 子育て支援センター来館者数	来館者の増加数を平成 20 年度実績対比新設 1 箇所分 10,000 人増と設定	60,013 人/年	48,266 人/年	70,000 人/年
4-1-3 安心して妊娠・出産育児ができるための支援の充実	1 妊娠早期（妊娠 11 週）に母子健康手帳の交付を受ける人の割合	母子健康手帳の妊娠早期に交付 100%をめざす	79.20%	80.30%	100%
	2 赤ちゃん訪問実施率	出生後早期（生後 4 月まで）に全戸訪問をめざす	—	93.90%	100%
	3 育児が楽しいと感じる子育て中の親の割合	市民アンケート平成 15 年数値×1.1 と設定	平成 15 年数値 86.4%	—	95.0%
4-2-1 幼児教育の充実	1 就園率	平成 20 年度時の水準を維持する	83.2%	81.2%	83.2%
	2 特別支援教育専任教員数	特別な支援を必要とする幼児が在籍する園に配置をめざす	7 名	8 名	10 名
4-2-2 義務教育の充実	1 いじめ認知件数・不登校児童生徒数	全国の出現率を設定	いじめ 小 12.67% 中 6.86% 不登校 小 0.28% 中 4.11%	いじめ 小 6.23% 中 5.21% 不登校 小 0.43% 中 3.73%	いじめ 小 0.57% 中 1.02% 不登校 小 0.32% 中 2.89%

個別目標	目標の達成度を測る指標	成果指標・現状及び目標値の算定根拠	実績値 (平成 20 年度)	現状値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 27 年度)	
	2	大分県学力調査における平均点	小国 -0.5 小算 -1.0 中国 -2.3 中数 -3.1 中英 -3.8	小国 -3.8 小算 -1.7 中国 -3.1 中数 -1.3 中英 -3.7	小国 0 小算 +1.0 中国 0 中数 +1.5 中英 0	
	3	CAPプログラム実施回数	プログラムの実施校数及び対象範囲の参加者増をめざす	小4年、中1年及びその保護者において全校完全実施	小4年、中1年及びその保護者において全校完全実施	小学校低学年で1回目を実施し、義務教育で計3回の実施
	4	体力運動能力テストの平均値	全国体力・運動能力調査における種目合計の県内平均をめざす	小5男 -0.6 小5女 -0.7 中2男 -0.5 中2女 -1.1	小5男 -1.1 小5女 -0.4 中2男 -0.1 中2女 -1.0	小5男 +0.1 小5女 +0.1 中2男 +0.1 中2女 +0.1
4-2-3 教育環境の整備	1	耐震化率	耐震化済施設÷旧耐震建物	54.79%	64.38%	100%
	2	学校規模の適正化率	標準学校規模の学校数÷市内学校数	67%	67%	100%
4-2-4 特別支援教育の推進	1	いきいきプラン支援員数	各幼稚園及び小中学校1人配置をめざす (小学校15校、中学校8校、幼稚園15園)	23人	23人	38人
	2	いきいきプラン支援員1人あたりの年間勤務時間	5時間/日×21日/月×11月相当をめざす (夏季休業を除く)	1,008時間	1,155時間	1,155時間
4-3-1 人権尊重のまちづくり	1	各種講座等の実施回数	各種講座等の年間実施回数の増加をめざす	97回	98回	110回
	2	各種講座等の参加人数	各種講座等の年間参加人数の増加をめざす	5,696人	5,232人	5,900人
4-3-2 男女共同参画社会の実現	1	市の各種審議会等の女性委員の割合	女性委員数÷ (市の条例、要綱等に基づく審議会等委員数)	24.8%	24.8%	30.0%
	2	男女共同参画啓発誌「あすてっぷ」発行回数	現状の年2回発行に対して1回増の年3回の発行をめざす	年2回	年2回	年3回
4-3-3 生涯学習の充実	1	生涯学習フェスティバル参加者数	広報及び日程見直しによる参加者数の伸び率を対前年度比2%と設定	9,809人	10,000人	11,200人
	2	「協育」活動へ関わる市民ボランティア人数	事業拡大による市民ボランティア人数の伸び率を対前年比10%と設定	4,363人	4,800人	8,500人
	3	社会教育活動総合事業への講座参加者数	対前年比1%と設定(対象となる子ども人口及び65歳以上人口)	229人	210人	245人
	4	市民1人あたりの蔵書冊数	蔵書冊数÷人口	0.99冊	1.05冊	1.77冊
4-3-4 歴史的・文化的財産の保存と活用の促進	1	埋蔵文化財出土遺物展示室(仮称)の来場者数	県下類似施設の年間来場者数をめざす	—	—	3,000人
4-3-5 芸術・文化活動の振興	1	演奏会集客数	前年より4%アップをめざす	2,225人	1,979人	2,500人
	2	文化活動育成事業対象団体数	毎年1団体の増加をめざす	15団体	15団体	21団体

基本目標 5. 観光資源を活かした多様な交流と産業が育ち、まちに活気がある

個別目標	目標の達成度を測る指標	成果指標・現状及び目標値の算定根拠	実績値 (平成 20 年度)	現状値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 27 年度)
5-1-1 温泉の保護と活用	1 市営温泉入浴者数	リニューアルした施設の利用者増を年 19,000 人に設定	1,323,000 人/年	1,331,000 人/年	1,350,000 人/年
5-1-2 大型集客誘致活動事業の振興	1 スポーツ大会・合宿に伴う宿泊者数	平成 21 年度現状値に対して約 5%増をめざす	28,628 人	63,012 人	66,100 人
	2 会議等に伴う施設利用者数	平成 21 年度現状値に対して約 7%増をめざす	440,065 人	471,692 人	504,710 人
5-1-3 国際交流の振興	1 国際理解教室の年間延べ開催数	開催数の増加をめざす(毎年 1 回)	48 回/年	48 回/年	54 回/年
	2 地域交流国際料理教室参加者数	毎年 5%アップをめざす	169 人/年	189 人/年	250 人/年
5-1-4 外国人旅行者の誘致促進	1 外国人観光客数	平成 20 年実績値に対して中国人観光客を中心に約 15%の増加をめざす	251,684 人	162,122 人	289,000 人
5-1-5 宿泊観光客の誘致促進	1 宿泊客数	平成 20 年実績値に対して広域観光の取り組みで約 6%の増加をめざす	3,738,740 人	3,652,345 人	3,969,000 人
5-1-6 地域資源を活かした観光振興	1 別府 B 級グルメの認知度	旅館ホテル宿泊者アンケートによる認知度調査(「とり天」「冷麺」)	—	—	50%
5-2-1 商工業の振興	1 中心市街地歩行者通行量	平成 19 年数値(12,656 人)の 25%増をめざす	12,505 人	11,406 人	15,800 人
	2 商店街会員数	組織強化及び雇用機会の創出を目標に、各商店街 4 会員の増を設定	743 会員	742 会員	800 会員
	3 公設地方卸売市場の売上高	青果・水産物・花き各部門の売上高の向上により平成 19 年度の売上高を目標値とする	57.8 億円	52 億円	60 億円
5-2-2 農林水産業の活性化	1 保全する農地面積	農家数が減少する中での農地の保全	358ha	358ha	358ha
	2 直売所における地元産の農産物の売上高	直売所の年間売上高の増加をめざす	13,000 万円	14,000 万円	15,000 万円
	3 間伐面積	市有林等の年間間伐面積の現状維持	30ha	30ha	30ha
	4 漁獲量	市内年間漁獲量の増加をめざす	637t	637t	650t
5-2-3 雇用の安定と創出	1 シルバー人材センターへの登録者数	平成 19 年度の実績(631 人)の 8%増をめざす	637 人	645 人	681 人
	2 ジョブカフェおおいた別府サテライトにおける若年者の就職率	毎年度 2.1%増をめざす(就職者数÷延べ来所者数)	18.2%	22.1%	34.7%

基本目標 6. 市民主体の活動が活発で、市民と行政の協働のまちづくりが行われている

個別目標	目標の達成度を測る指標	成果指標・現状及び目標値の算定根拠	実績値 (平成 20 年度)	現状値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 27 年度)
6-1-1 防災・防犯体制の充実	1 地域防災リーダー数	市内各自治会に1人をめざす	0人	31人	145人
	2 地域防犯パトロール隊の数	年2隊の増加をめざす	45隊	47隊	59隊
6-1-2 消防・救急体制の充実	1 救命講習受講者数	毎年2,000人をめざす	2,733人	3,078人	2,000人
	2 貯水槽設置数	毎年4箇所設置をめざす	4箇所	9箇所	4箇所
6-2-1 地域活性化・まちづくり活動の推進	1 別府八湯ウォーク参加者数	交流人口の指標となる八湯ウォーク参加者の増加をめざす（年末実施する参加者数調査より：通年数値）	7,361人	9,519人	12,000人
	2 温泉道名人数	交流人口の指標となる温泉道名人数の増加をめざす（数値は観光協会より：通年数値）	299人	348人	400人
6-2-2 地域コミュニティ活動の推進	1 自治会加入率	自治会の加入世帯数÷住民票の世帯数	81.6%	80.2%	81.0%
6-2-3 協働の姿がみえるまちづくり	1 「協働」に対する市民アンケートによる満足度	本計画の市民アンケート5項目の平均値により目標設定。10ポイントアップを目標とする	—	26.7%	36.7%
	2 NPOなどとの協働事業件数	平成20年度実績値の50%アップを目標とする	18件	26件	27件

基本目標 7. 市民に信頼される市政運営が行われている

個別目標	目標の達成度を測る指標	成果指標・現状及び目標値の算定根拠	実績値 (平成 20 年度)	現状値 (平成 21 年度)	目標値 (平成 27 年度)
7-1-1 窓口サービスの充実	1 「窓口サービス」に対する市民の満足度	平成21年度現状値から20ポイントアップの60%をめざす	—	40.7%	60%
7-1-2 行政情報の有効利用	1 利用者の満足度	ホームページ上で満足度調査を実施し、50%の満足度をめざす	—	—	50%